

1 単元名 友達の誕生日を知ろう

2 単元の目標

- (1) 積極的に友達に誕生日を尋ねたり自分の誕生日を答えたりする。
- (2) 英語での月の言い方や、誕生日の言い方に慣れ親しむ。

3 単元について

(1) 教材観

本単元は、自分の生まれ月のことを紹介する活動を通して、コミュニケーションの楽しさを体験することを目的としている。日本語では月名を数字で表しているのに対し、英語では数字を使わずに単語で表す。ALTとHRTとの英会話を聞くことで、その違いに気付くことができるようにしたい。児童はすでに100までの数字を英語で言うことができるので、自分の生まれた日もあわせて言えるようにする。

また、四季がある日本には季節ごとの行事も多いので、昔からある月ごとの行事を思い起こさせ、日本の文化を再認識しながら、月名や自分の誕生日の言い方が分かり、友達やALTと積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

(2) 児童の実態(38名)

本学級には、外国籍の児童が*名在籍している。同学年にも外国籍の児童が多く、国籍の違う友達に対しても、日本人の友達と同じように接している。また授業中も友達にゆっくりと説明している姿も見られる。

今年度から始まった外国語活動の授業には、ゲーム的な活動が多いため興味・関心をもって取り組んでいる児童が多い。英語の塾に通い英語を話すことに積極的な児童もいるが、英語を話すことに自信がなく外国語を使った活動に消極的な児童もいる。

そこで、単純に単語を繰り返すことで児童が楽しく英語の月名を覚えられるようにするために、歌やゲームなどを積極的に取り入れる。さらに、誕生日を尋ねあうことを通して異文化を持つALTとの交流を体験し、コミュニケーションの楽しさを味わわせたい。

(3) 指導観

日本語では月名も日付も数字をもとにした言い方をするが、英語での月名は数字とは全く違う単語があること、また日本語でも日付の「1日」を「ついたち」と言うことなどから独特の言い方があることをALTとの日本語を交えた英語での寸劇の中で児童に知らせたい。100までの数を学習した児童に、自分の生まれた日付を英語で考えさせたあとに正しい日付の言い方を知らせ、数字と序数との違いに気付かせる。日本語では「ついたち、ふつか、」の言い方や「ひとつ、ふたつ」という言い方があることも伝え、英語にも数字を使ったものに対する言い方がいくつかあることを知らせ、興味をもって活動に取り組めるようにしたい。

さらに月名を学習する際には、その月ごとに日本にも外国にも伝統的な行事があることを知らせ、日本や外国の文化に対する理解を深めるようにする。また、日本にも日本独自の月名として「睦月」「如月」などの言い方があることを知らせることで、英語の月名に、より親しみを感じられるかもしれないと考える。英語の月名を使って誕生日を尋ねたり答えたりすることで、ALTと英語でコミュニケーションがとれる喜びを味わわせ、より外国語活動に興味を持たせたい。

4 学習計画(4時間扱い) 単元 友達の誕生日を知ろう

| 過程 | 学習内容・活動(学習する単語) |
|-------------|---|
| 第1時 | ・日本の季節の行事や特徴に触れ、英語での月の言い方や伝統行事を知る。 January, February, March ... Halloween, New Year & Festival ... |
| 第2時 | ・自分の誕生日を言う。 When is your birthday? My birthday is ~ ~. |
| 第3時 | ・誕生日についてのまとまった話を聞いてその概要を理解する。 英語のノートp.19の内容を聞く。英語の月や日付の言い方に慣れる。 |
| 第4時 (本時) | ・自分や相手の誕生日について尋ねたり答えたりする。 既習の単語を使って友達と誕生日を尋ねあう。 |

5 本時の学習

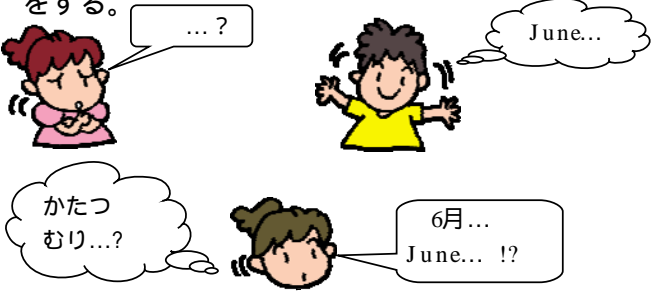
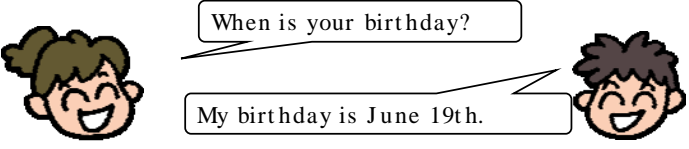
(1) 目標

自分や相手の誕生日について、英語で尋ねたり答えたりしようとする。

(2) 準備・資料

単語カード(掲示用/児童用)、絵カード、振り返りカード、CD

(3) 展開

| 時 | 学習活動・内容 | ・支援 個への対応 評価 | |
|----|---|--|---|
| | | HRT | ALT |
| 1 | 1 あいさつをする。 | | |
| 1 | 2 歌を歌う。 Twelve Month を元気よく歌う。 | | |
| 3 | 3 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">英語で友達の誕生日をたずねたり自分の誕生日を教えたりしよう。</div> | <ul style="list-style-type: none"> 英語であいさつをすることにより、外国語活動の雰囲気が高まるようにする。 児童と一緒に「Twelve Month」を大きな声で歌うことで、楽しい気持ちで外国語活動ができるようにする。 自信のなさそうな児童には HRT が寄り添って歌う。 なるべくネイティブの発音を聞かせるようにする。課題が伝わっていないときは日本語で説明する。 | <ul style="list-style-type: none"> 本時の学習課題を英語で言う。 |
| 5 | 4 英語で月の言い方を練習する。(復習) キーワードゲームをする。 <ul style="list-style-type: none"> ALTの発音した月名を繰り返す。キーワードの月名を聞いたら、繰り返さずに机に置いた消しゴムを隣の席の友達と取り合う。 ミッシング・ゲームをする。 黒板に貼られた絵カードで、隠されたカードをあてる。 絵カードの一部を見て何月のカードか当てる。 | <ul style="list-style-type: none"> キーワードの単語を決めておくことで、ALTの発音を注意深く聞き、また興味をもって活動できるようにする。 日本語訳を書いた英単語のカードを掲示し、単語を覚えていない児童も理解できるようにする。 ゲームを取り入れることにより、児童が楽しんで学習できるようにする。 何度も発音を聞かせて耳に慣れさせ、さらに児童がテンポ良く発音を繰り返せるように合図を出す。 正しい発音ができなくてもできるだけ誉め、児童が意欲的に発音するよう声をかける。 前回の自分の誕生日の読み方が書いてあるカードを見てもよいことを伝える。 | <ul style="list-style-type: none"> 誰もが聞き取りやすいように、できるだけはっきり、ゆっくりと言う。 児童の口元を見て繰り返して言うよう促す。 数字と日付が違う箇所を強調して発音する。 一度で理解できないときは、何回か繰り返す。 児童の発音や発表に対して、英語でできるだけ賞賛の言葉をかけるようにする。 |
| 15 | 5 英語での自分の誕生日(日付)の言い方を確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ボールを投げ合って受け取ったら答える。 ジェスチャーを使って相手に自分の誕生日を伝える。 自分の誕生日や友達の誕生日を伝える伝言ゲームをする。  | <ul style="list-style-type: none"> ジェスチャーを用いてもコミュニケーションがとれることを体験させる。 何月生まれの友達が多いかを当てるゲームにすることで、できるだけ多くの友達と積極的に会話ができるようにする。 児童の様子を見て回り、正しい発音を聞かせ、元気に発言できればよいことを伝える。 | <ul style="list-style-type: none"> 児童と積極的に交流を図るようにする。 |
| 25 | 6 ALTや友達に誕生日を尋ねたり、自分の誕生日を答えたりする。 <ul style="list-style-type: none"> 5分間、英語で誕生日を尋ね合い、友達の誕生日を英語ノート(P.21)に記録する。 何月生まれが多いか、予想する。 引き続き誕生日を尋ね合って何月生まれが多いか当てるゲームをする。  | <ul style="list-style-type: none"> 自分や相手の誕生日について、英語で尋ねたり答えたりしようとする。 (観察・振り返りカード・発表) | |
| 40 | 7 本時の活動を振り返り、活動の感想を記入する。 | <ul style="list-style-type: none"> 振り返りカードに記入することにより今後の児童の外国語活動に対する意欲を喚起する。 | <ul style="list-style-type: none"> 学習の感想を言うことにより、児童の外国語活動に対する意欲を喚起する。 |
| 45 | 8 終わりのあいさつをする。 | <ul style="list-style-type: none"> 元気よくあいさつをする。 | |